

水道水によくある質問

3. 塩素臭がする

【安全性】

塩素は水道水の水質を保持するため、適正かつ過剰でない濃度になるように注入されています。気温や体調の変化により塩素臭を強く感じることはありますが、異常ではありません。塩素の臭いは、水道水が細菌の存在しない安全な水であることを示しています。

【原因】

水道水を衛生に保つための、水道水中の塩素が原因であると考えられます。水道水は、病原菌で汚染されないように塩素で消毒しています。また、水道法により、水道水中に含まれる塩素の量（残留塩素）は0.1mg/ℓ以上と定められています。そのため、水道中に含まれる塩素が適正な量となるように、市内に設置した監視装置で24時間常時監視し、浄水場等で注入量の調整を行っています。敏感な方は臭いを感じる場合があります。